



どしゃさいがいこうすい 土砂災害・洪水

NARUTO CITY Landslide / Flood Disaster Information

ハザードマップ

1

きたなだちょう
北灘町
おりの おおず ごのうら ちく
(折野・大須・碁浦地区)



ハザードマップを持って、まち歩きに出かけよう！

このハザードマップには、登山口や登山道、山頂の標高を示しています。
避難できそうな場所を確認しながら、健康増進にもつなげましょう！

いつも（日常時）
まち歩きマップ

もしも（非常時）
ハザードマップ



このハザードマップは、フェーズフリーに認証されています。

災害への心構え

【鳴門市について】



鳴門市は市域の約6割が山地であり、周辺は瀬戸内海や阿讃山脈による、水や緑豊かな自然環境に囲まれています。自然が豊かな地域だからこそ、自然災害への対策は重要となります。そのため、本ハザードマップを持って日常的にまち歩きを行うことでまちを知り、自然と触れあうきっかけをつくりましょう。まち歩きで気づいたことを地図面に書き込み、自分だけのハザードマップを作ってみましょう。

過去の災害について



台風23号で発生した土砂災害と浸水被害（平成16年10月）

台風23号による大雨のため、鳴門市北灘町粟田の国道11号で法面崩壊が発生しました。また、台風による高波の影響で道路下の海岸擁壁の変状も起こりました。被害状況として浸水面積162ha（推定）、床下浸水614戸、床上浸水363戸と大きな被害がもたらされました。

がけ崩れが発生した市道明神日出線（平成16年9月）

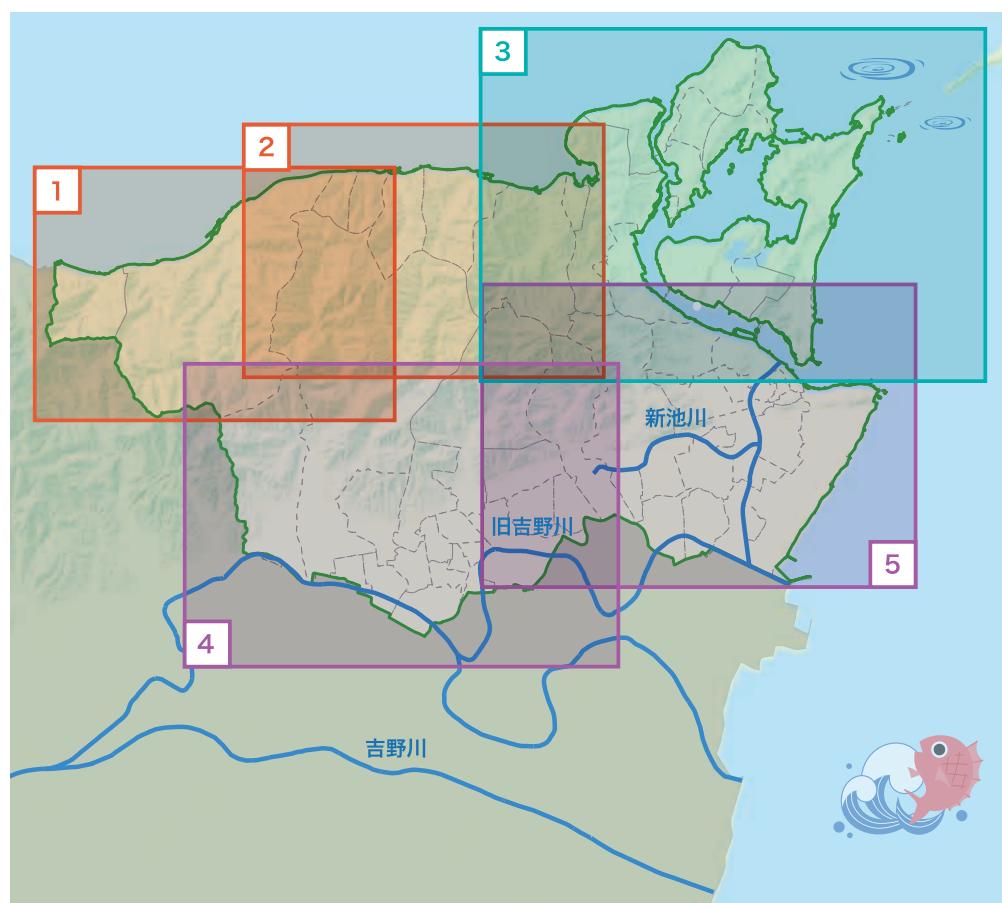
台風18号による大雨のため、がけ崩れなど土砂災害が発生し、道路の通行止めなど市民の生活に大きな影響をあたえました。

鳴門市と周辺の河川

鳴門市内には、大小多くの河川が流れしており、多様な水辺環境を形成し、治水、利水、生活環境の面で市民の生活に大きく関わっています。本ハザードマップは、大雨などによる河川の氾濫を想定して、鳴門市に影響することが想定される「吉野川」「旧吉野川」「新池川」について国や県が公表した浸水想定区域図をもとに作成しています。

地図番号

- 1 北灘町（折野・大須・碁浦地区）
- 2 北灘町（鳥ヶ丸・櫛木・粟田・大浦・宿毛谷地区）
- 3 瀬戸町、鳴門町
- 4 大麻町
- 5 撫養町、大津町、里浦町



土砂災害・洪水の特性

土砂災害の特性

土砂災害の危険性と避難行動について知っておこう！

1 がけ崩れ

地中にしみ込んだ雨水などにより地盤が緩み、弱くなった斜面の土砂が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起り、一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで大きな被害が出る災害です。



2 土石流

長雨や集中豪雨などによって、大量の土砂が水とともに一気に下流へと流れ出し、家屋や道路を押し流す災害です。速度も速いので、大きな被害をもたらします。



3 地すべり

斜面が地下水などの影響によって、斜面下方へゆっくりと動き出す現象です。比較的緩やかな斜面でも起き、一度に広い範囲にわたって滑り出し、家屋や道路を押しつぶす災害です。



2 種類の土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

建物が壊れて命や身体に危険が生じるおそれのある区域。

土砂災害警戒区域

土砂災害のおそれのある区域。

屋内安全確保

土砂災害がすでに起ってしまい、逃げ遅れた場合は建物内の高い場所へ避難。

指定緊急避難場所

立退き避難が基本

土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域は土砂災害が発生するまでに早期に安全な場所まで立退き避難。

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

避難のポイント

緊急時には、危険区域外への水平避難や自宅の上階への垂直避難で助かることがあります。普段から命を守るシミュレーションをしておきましょう。

水平避難

少しでも
川・がけより遠くへ



垂直避難

少しでも
高いところへ



洪水の特性 避難時の正しい安全確保について知っておこう！

川に近づかない

増水した川は大変危険です。河川のライブカメラを国や県のホームページから確認できます。

屋内安全確保

浸水が始まると、外がすでに危険な場合は、2階以上など屋内より高い所へ避難。

地下は危険！すぐに避難！

地下に水が流れ込んだ場合、少しの浸水でも水圧でドアが開かなくなったり、階段を上がることができなくなったりします。

指定緊急避難場所

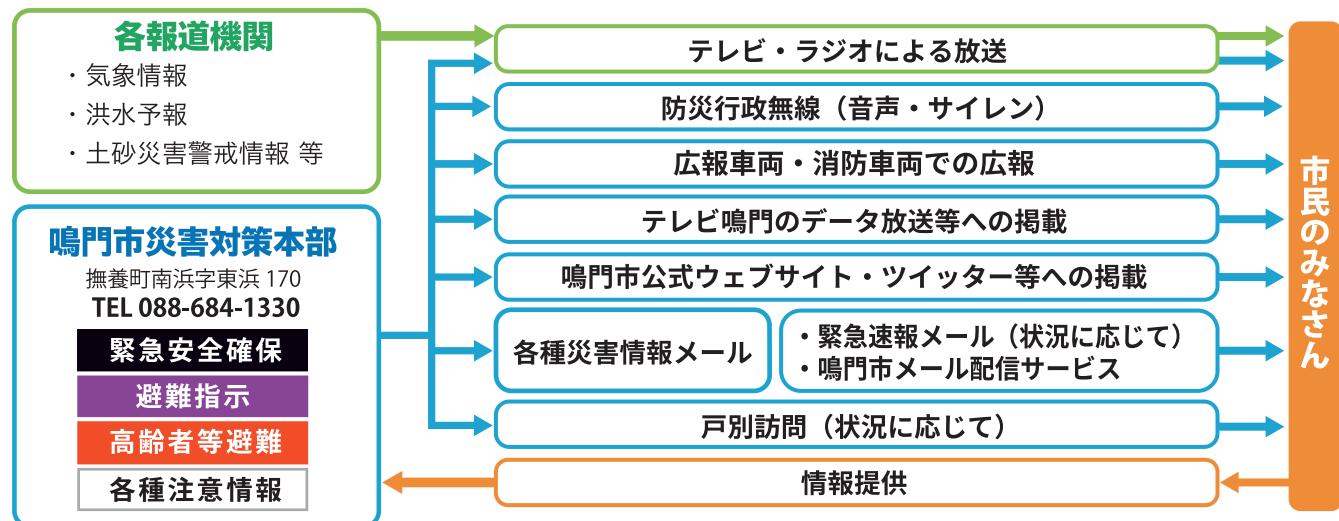
立退き避難が基本

浸水想定区域外の避難場所、または近くの高い建物に早めに避難。

避難の時は足元注意！

浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホールや側溝の位置を確認しましょう。水の深さが膝を超えると歩くことが難しくなります。

各種情報の伝達方法



防災情報の入手先

鳴門市公式ウェブサイト

<https://www.city.naruto.tokushima.jp/>



鳴門市内の避難情報や避難場所の開設状況、その他災害等に関する情報を確認することができます。

鳴門市メール配信サービス（登録制）

<https://www.city.naruto.tokushima.jp/mailmag/>

鳴門市からの緊急情報や行政情報を携帯電話などで受け取ることができるサービスです。

徳島県ホームページ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>



徳島地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>

国土交通省徳島河川国道事務所

<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>



わが家の防災メモ

必ず記入しておきましょう

避難先	名 前 (家族・親戚・知人)	緊急時の連絡先 (会社・学校・携帯電話)	生年月日 / 血液型
家族の集合場所			



PHASE FREE 「フェーズフリー」とは平常時（日常時）や災害時（非常時）などのフェーズ（社会の状態）に関わらず、適切な生活の質を確保しようとする概念です。

ハザードマップを確認【災害リスクを確認しておこう!】

自分の住む地域の災害リスクを確認

①裏面のハザードマップを見て、自分の居場所の災害リスクを知る

当てはまる□にチェック

土砂災害（特別）警戒区域



家屋倒壊等氾濫想定区域



5m 以上



3m ~ 5m



0.5m ~ 3m



0.5m 未満



浸水しない

木造の平屋、2~3階建て
一軒家に住んでいる場合…

避難のタイミング
・外が暗くなる前に
・雨が強くなる前に

浸水が3mを超えると木造家屋が流される！

すでに浸水や豪雨で
外が危険なため家から
離れられない場合…

マンションの上階など
浸水する深さより高い
場所の場合…

自宅以外の安全な場所へ

事前に決めてチェック

指定緊急避難場所

親戚・知人の家

ホテル（事前予約して宿泊）

車中泊（安全な場所）

※エコノミークラス症候群等に注意



指定緊急避難場所など
自宅以外の安全な場所

安全な場所へ
逃げる！

指定緊急避難場所

□ 今いる建物の上階又は
近くの高い建物へ

高い場所へ
逃げる！ 高いところへ垂直避難！



□ 自宅で
安全確保 在宅避難

その場に
留まる



地下は浸水想定
が低くても避難！



大雨になる前の対策 【事前の備えと非常用品の備蓄】

自宅を離れる際の注意点

情報収集と早めの判断を！

- 最新情報を入手する
- デマに注意する



自宅を離れる前に！

- ガスの元栓を閉め、電気スイッチ、ブレーカーを切る
- 家族の安全を確認。親戚や知人に避難することを連絡する



徒歩で避難場所へ！

自家用車での避難は、以下の問題が発生するおそれがあります

- 交通渋滞
- 浸水による故障
- 緊急車両の妨げ



自宅や自宅周囲の安全対策 ✓

屋根

- トタンがめくれていないか
- 瓦のひび、割れ、はがれがないか
- アンテナがぐらついていないか

排水溝

- 排水溝にごみや土砂がつまっているか



家の中

- 飛来物が入り込んでくるのを防ぐため、雨戸やカーテンを閉める
- 貴重品、動かせる家具・電化製品などを高い所に移動させる

ローリングストック

買い物置きのものから定期的に使って、使った分を買い足し、備蓄していく方法。常に品目、量を保ちながら、多めに備えているものを日常生活の中で消費していくため、特別な準備は必要ありません。



非常持出品 ✓

避難する時に、当面必要となる最小限のものです。とっさに持ち出せるよう玄関の近くや寝室などに置いておきましょう。

食料品

- 飲用水
 - 非常食
- 

衣類・衛生用品

- 下着
- 上着
- タオル
- ウェットシート
- 洗面用具
- 歯ブラシ

貴重品

- 現金
- 保険証
- 預金通帳
- 印鑑

日用品など

- 充電器
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池

小さな子どもや高齢の方が居る家庭では

- 常備薬
- お薬手帳
- 離乳食・流動食
- 粉ミルク・ほ乳瓶
- 紙おむつ

ペットの居る家庭では

- ペットフード
- ケージ
- トイレ用品



避難時の感染症対策 ✓

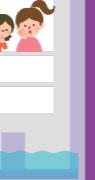
指定緊急避難場所では **密集** **密閉** **密接** 3つの密をできるだけ避ける

- 避難前には検温、体調の確認
- 不織布マスク
- 体温計
- 消毒用アルコール
- 除菌シート
- 石鹼

事前に決めておこう！

わが家の「マイ・タイムライン」

いつ だれが なにをするのか を時間ごとに決めてみよう！

いつ			住民のみなさんのとるべき行動		だれが なにをするのか				
周囲の状況	警戒レベル	気象情報 避難情報	自分に当てはめて「マイ・タイムライン」を完成させよう！	行動目安	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ
晴れ・曇り 	警戒レベル 1	早期注意情報 (気象庁が発表)	●テレビで天気予報を確認 ●家族全員の今後の予定を確認 ●備蓄品など防災グッズの確認(不足している場合は買い出し) ●ハザードマップで避難場所、避難経路を確認 	雨風が強まる前に行うことを行ったことを完了させる時期	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ ※記入例 • 気象情報の確認 • 家族の行動予定を確認 • 携帯電話の充電
強い雨 1時間雨量 20~30mm未満 	警戒レベル 2	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)	土砂災害警戒区域等や家屋倒壊等氾濫想定区域にお住まいの方は、避難準備が整い次第避難開始 ハザードマップなどで自らの行動を確認しよう ●万一に備え、親戚・知人へ避難受入について相談 ●避難先への移動を検討 ●親戚・知人宅へ避難開始 	安全確保に要する時間に応じて行動を開始する時期	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ • 非常持出品を準備 • 避難方法を確認 • 浸水が想定される実家へ連絡する • 隣の一人暮らしのおばあちゃんへ声かけ
激しい雨 1時間雨量 30~50mm未満 	警戒レベル 3	高齢者等避難 (鳴門市が発令) 大雨・洪水警報 (気象庁が発表)	危険な場所からお年寄りなどは早めに避難または安全確保しよう 高齢者・乳幼児や避難に時間がかかる方は早めの行動を開始 	安全確保に要する時間に応じて行動を開始する時期	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ • 自宅の上階へ備蓄品や動かせる電化製品などを移動させる • 実家の両親を迎えに行く
非常に激しい雨 1時間雨量 50~80mm未満 	警戒レベル 4	避難指示 (鳴門市が発令) 土砂災害警戒情報 (気象庁等が発表)	危険な場所から全員避難または安全確保しよう ・自宅内の浸水しない場所で安全を確保(在宅避難) ・指定緊急避難場所や車中泊が可能な安全な場所へ避難開始 	ここまでに必ず安全確保行動を終える/浸水想定が3mを超えるところは、事前に決めている指定緊急避難場所へ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ	なまえ • 指定緊急避難場所へ移動 • 自宅で避難する場合、安全な部屋へ移動する
猛烈な雨 1時間雨量 80mm以上 	警戒レベル 5	緊急安全確保 (鳴門市が発令) 大雨特別警報 (気象庁が発表)	すでに災害が発生している状況	命を守るために最善の行動を取ってください	自然が相手なので、マイ・タイムラインどおりに進むとは限りません。 あくまで行動の目安として日頃から備えましょう。 気象情報や避難情報などをこまめにチェックして危険を感じたら臨機応変に避難のタイミングを判断しましょう。				